

世界最高の品質を世界のすみずみに  
- 経営理念の徹底による永続的企業の実現を -

林 明夫

1．最近痛感すること

- (1) 表面的には世界からほとんど相手にされなくなった日本。
- (2) ただし、現実的には、世界中から進出を求められている日本。
- (3) すべてを景気のせいにして「たてこもり」に陥れば自滅するだけ。
- (4) ビジネス・チャンスは山のようにあるのが世界。
- (5) 国や地域の経済発展を「迎え撃つ」しくみづくりを。

2．マニーの素晴らしさ

- (1) コーポレート・ガバナンスは日本のトップレベル
  - 取締役会の熱心な議論
  - 執行役の真摯な態度
- (2) 経営理念(世界最高の品質を世界のすみずみに)を具現化するしくみづくりも日本のトップレベル
  - 世界一か否か会議、開発朝礼
  - 開発営業
- (3) トレード・オフも日本のトップレベル
  - 工場立地
  - 製品開発

3．今後の課題

- (1) 経営情報の集め方、分析の仕方 「くもの巣型」と「みつばち型」の併用を
- (2) 国別・地域別マーケティング網の形成を
- (3) グローバル R and D センターの設立、英語によるコミュニケーションの促進を

4．すべての鍵は人づくり

- (1) 理念の継承と全世界での実現
- (2) 「規律ある人材」の世界採用。「規律ある考え」「規律ある行動」
- (3) コーポレート・ユニバーシティ(企業大学、企業大学院)の設立を

5．尊敬される企業を目指して

- (1) 企業としての国家的責任 ... 国家の経済発展に寄与(Corporate National Responsibility)
- (2) 企業としての社会的責任 ... 社会の問題解決に寄与(Corporate Social Responsibility)
- (3) 社員の潜在能力を顕在化できる企業づくりを

感 謝